

2021 年度 常磐大学 卒後アンケート

集計結果報告

2021 年 10 月

## アンケート調査の概要

調査対象：常磐大学 2017年度（2018年3月卒）卒業生

調査方法：アンケート依頼を卒業の時点で登録されていた住所へ郵送し、WEB上でアンケートフォームに入力してもらう方法で実施。

調査期間：2021年8月5日から8月25日

回収結果：常磐大学71人（504人対象）

この度、キャリア支援センターでは、常磐大学において在学生への進路指導および進路に関わる教育内容の改善に取り組む際に活用できる参考データを収集することを目的として、常磐大学卒業生（対象年度：2017年度〔2018年3月卒業〕）に対し、卒業後の進路就職状況、在学中の教育内容等についてアンケートを実施した。

### 【常磐大学】

現在の雇用形態は「正社員」が最も多い。

卒業時に「最も希望する進路に進んだ」「それなりに希望する進路に進んだ」と回答した割合は7割5分で、卒業時の就職先についての満足度は高い。

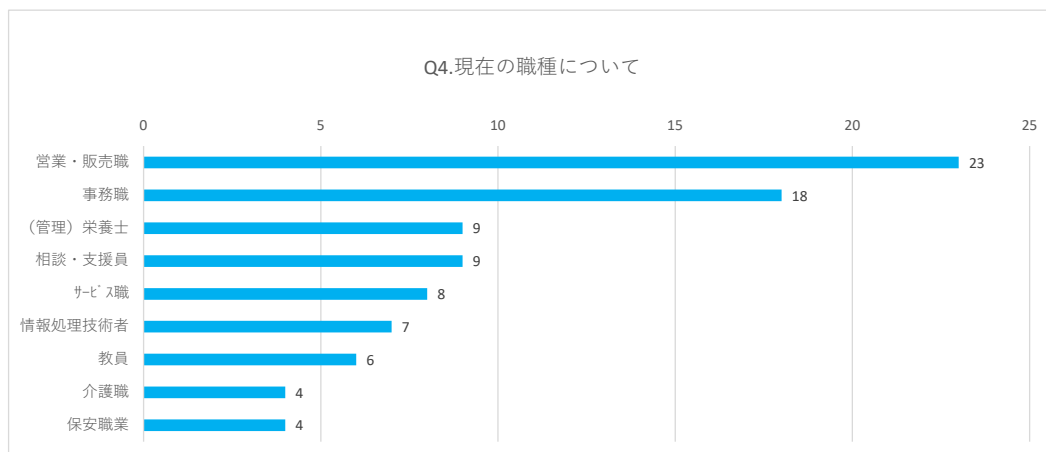
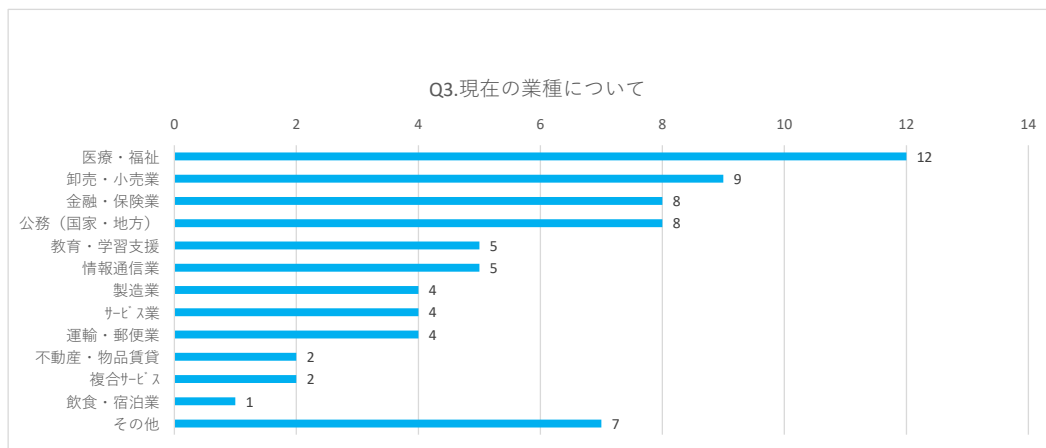
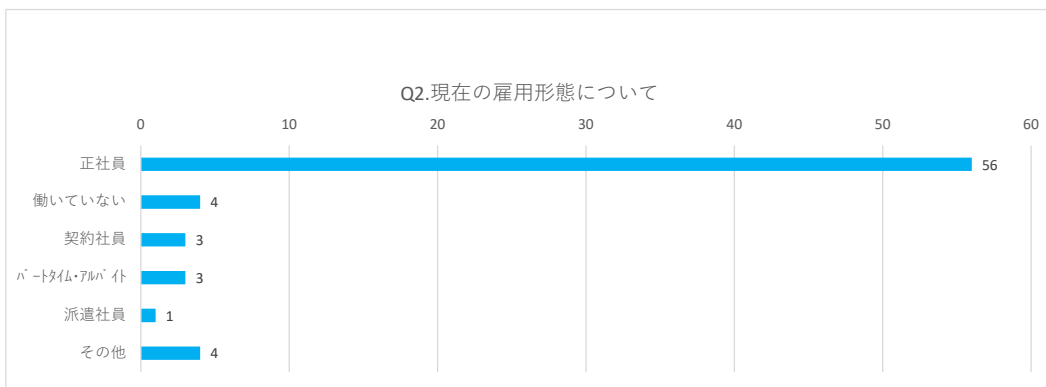
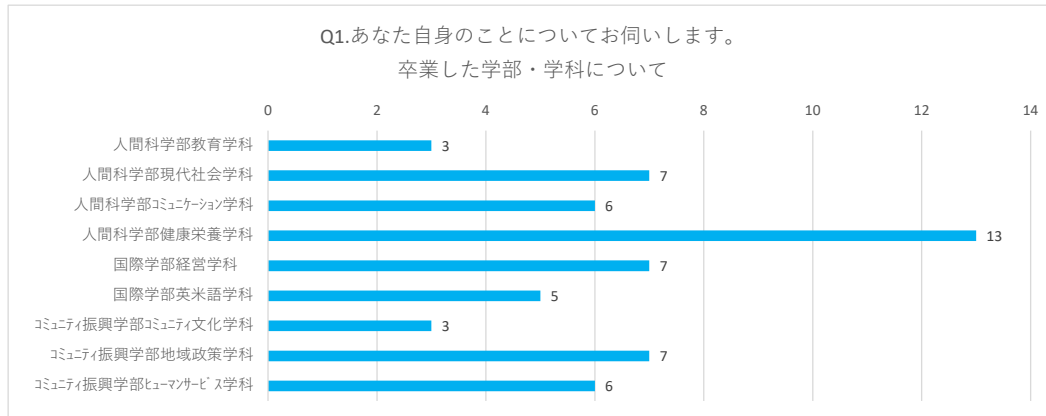
「これまでに転職・退職をしたこと」が「ある」と回答した割合は約3割強となっており、753現象に近い傾向が本学の卒業生についても見られるようである。

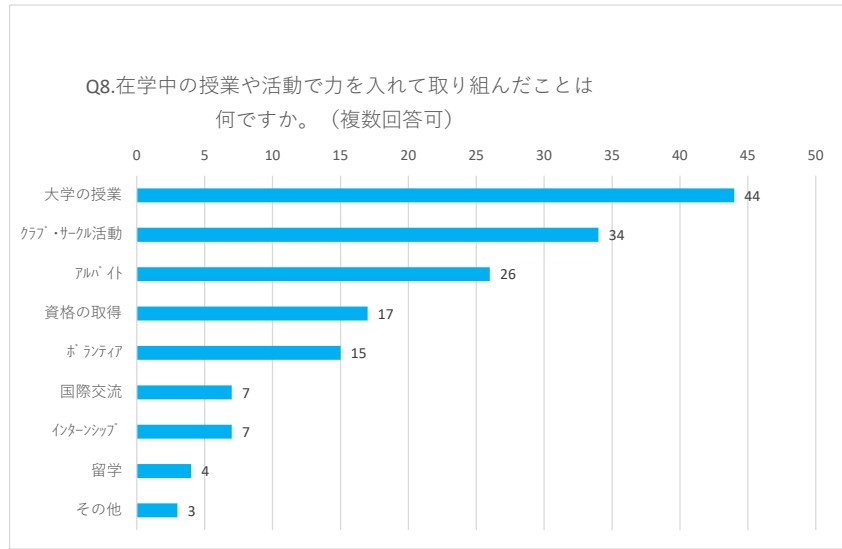
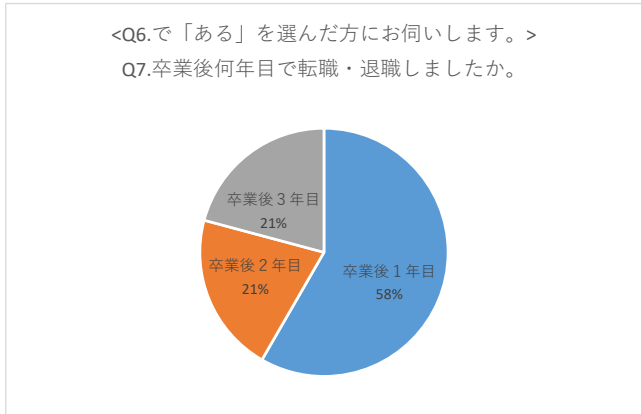
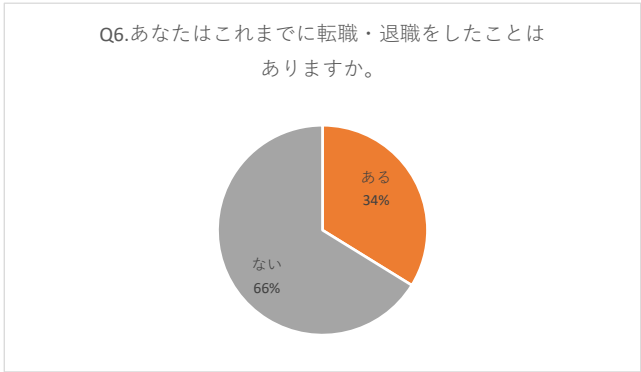
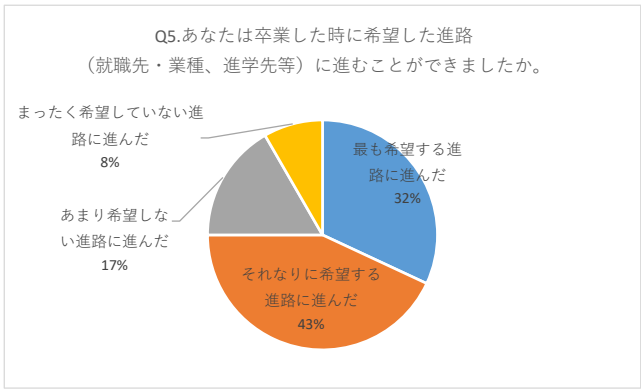
「在学中の授業や活動で力を入れて取り組んだこと」は「大学の授業」が最も多く、「在学中の授業や活動で身に付けたもので就業後役に立っていること」は「一般的な教養」「専門的な知識」の順で多かった。

「在学中に学んでおけばよかったこと」は「語学力」「資格の取得」「プレゼンテーション能力」、「本学のこれからの教育に望むこと」は「高い専門性を習得できる教育」「直接資格取得に結びつくカリキュラム」「地域社会の多様なニーズに対応できる教育」「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム」の順で多かった。

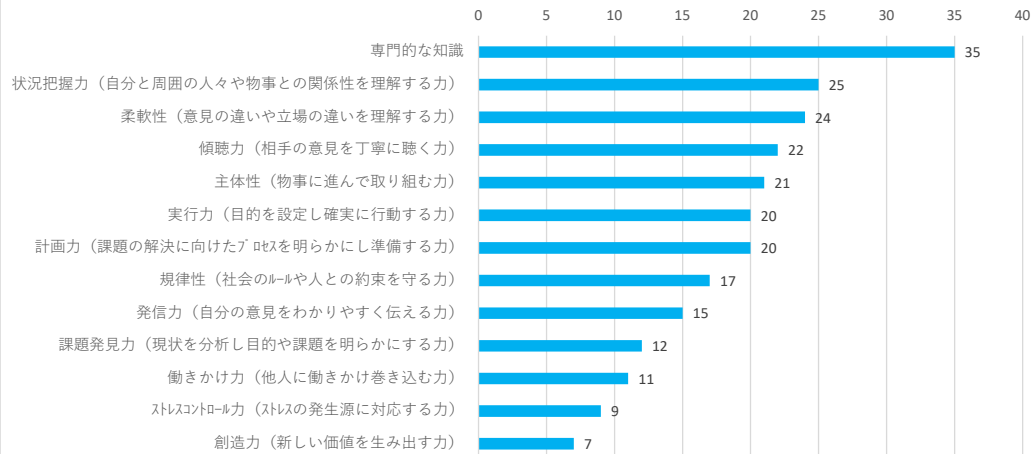
語学や資格など専門性があり、就職後、現場ですぐ使えるスキルを学んでおく必要性を認識しているのではないかと思われる。

## 卒業アンケート(大学)

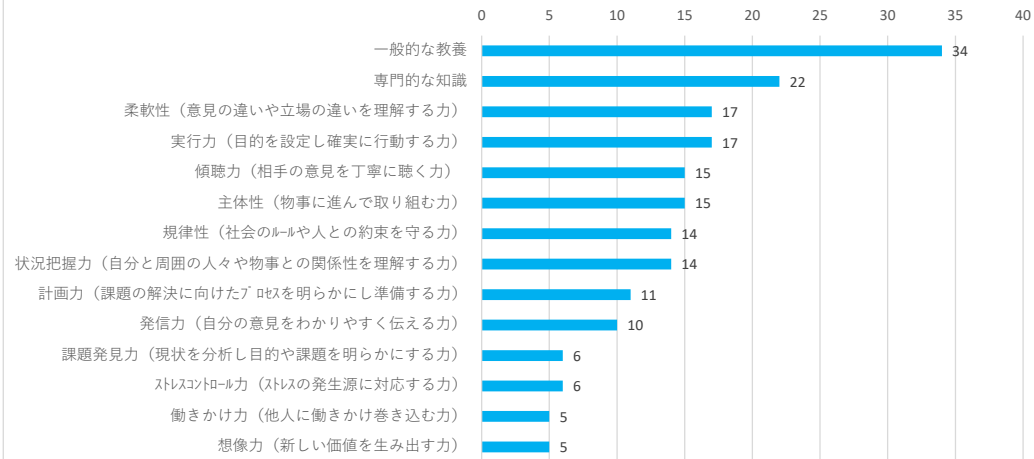




Q9.在学中の授業や活動で身に付けたものは何ですか。（複数回答可）

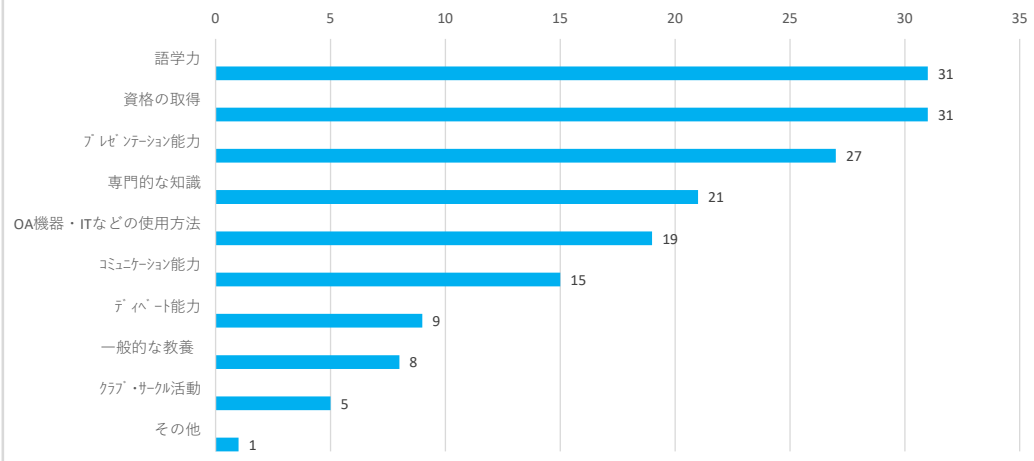


Q10.在学中の授業や活動で身に付けたものの中で就業後に役に立っていることは何ですか。（複数回答可）



Q11.在学中に学んでおけばよかったと思うことはどのようなことですか。

（複数回答可）



Q12. 本学のこれからの教育に望むことはどのようなことですか。(複数回答可)

